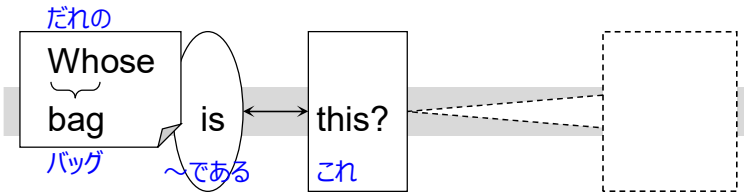


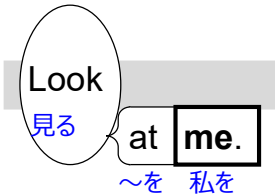
◆ Whose bag is this?



これはだれのバッグですか。

- ◆ < Whose + 名詞 > 「だれの…」
 後ろに疑問文(だれの…の部分は空白)をおく
{疑問詞}編を参照
- ※ whose を「だれのもの」として使う表現も文法的には可
 (あまり使われない) Whose is this bag?

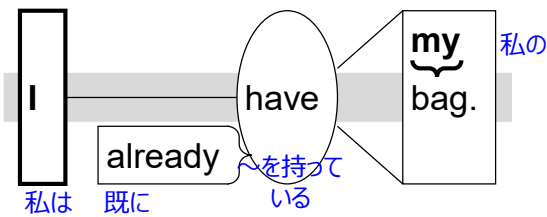
◆ Look at me.



私を見てください。

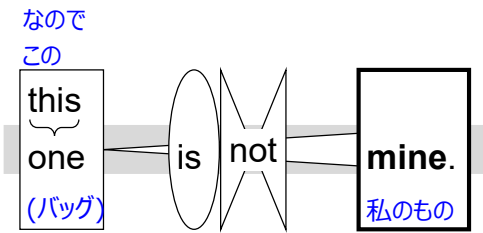
- ※ 格変化の凡例
 <…は(主語) | …を・に(目的語) | …の | …のもの>
- ◆ 私 < I | me | my | mine >

◆ I already have my bag.



私は既に私の(自分の)バッグを持っています。

◆ So, this one is not mine.



なので、このバッグは私のものではありません。

- ※ one : {前に出た語(単数)を表す(繰り返しを避ける)}

◆ And look at you.

そして あなたを

そしてあなたを見てください。

- ◆ あなた < you | you | your | yours >
- ◆ あなたたち <同上>

◆ You have your bag, too.

あなたは あなたの ~も

あなたもあなたの(自分の)バッグを持っています。

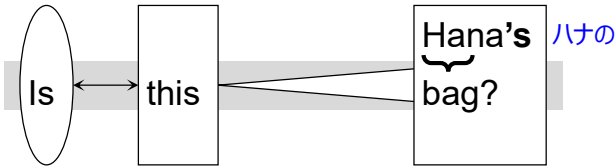
◆ This isn't yours.

あなたのもの

これはあなたのものではありません。

◆ Is this Hana's bag?

これはハナのバッグですか。



◆ 代名詞以外(単数) < Ken | Ken | Ken's | Ken's >
 <アポストロフィー + s> ('s)をつける「…の」「…のもの」に
 発音は /z/ or /s/
 普通の名詞も同様 < dog | dog | dog's | dog's >

◆ Let's check with her.

彼女と確認しましょう。

～しま 確認する ～と 彼女を
 しよう

◆ 彼女 < she | her | her | hers >

※ < let's + 動詞の原形 > 「～しましょう」

◆ She has her bag.

彼女は彼女のバッグを持っています。

彼女は 彼女の

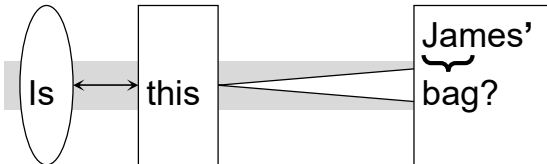
◆ So, this isn't hers.

なので、これは彼女のものではありません。

彼女のもの

◆ Is this James' bag?

これはジェームスのバッグですか。



※ s で終わる名詞の所有形では <アポストロフィー> (')をつける
 発音は /zɪz/ or /sɪz/ 火星の:Mars' /ma:ɾɪzɪ/,
 ボスの:boss' /bɑ:sɪz/
 ('s)も可 Mars's, boss's 発音は同じ

◆ OK. Let's look at him.

わかりました。彼を見ましょう。

彼を

◆ 彼 < he | him | his | his >

※ OK : {合意や許可を表して} オッケー、わかりました ;
 新しいことを話し始めたり、間をおく時に言う ;

◆ He has his bag as well.

彼も彼のバッグを持っています。

彼は 彼の ～も

◆ This isn't his.

これは彼のものではありません。

彼のもの

◆ How about Team Green: you, Mary, and me?

チームグリーンはどうですか。あなた、メアリー、私(のチーム)。

～はどうか チーム 緑

※ コロン(:)は項目の一覧、同格、補足説明などを導く時に使う
 ※ A and B : A と B
 3つ以上を並べる場合は A, B, and C など書く

◆ OK. Let's check among us.

わかりました。私たちの中でチェックしましょう。

～の中で 私たちを

◆ 私たち < we | us | our | ours >

※ among [] : [人・物の集団] の中で

◆ We have our bag.

私たちは私たちのバッグを持っています。

私たちは 私たちの

◆ This is not ours.

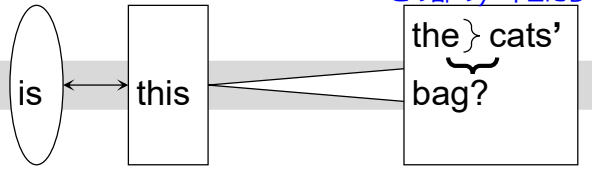
これは私たちのものではありません。

私たちのもの

◆ Then, is this the cats' bag?

それなら、これはネコたちのバッグですか？

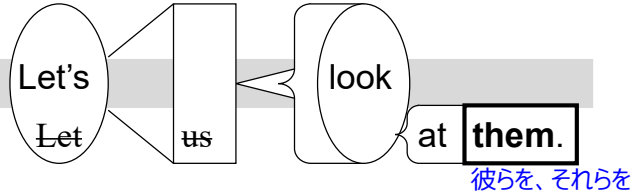
(皆が知っている
この部の) ネコたちの



- ◆ 代名詞以外(複数) < boys | boys | boys' | boys' >
複数形の所有形では、複数形に<アポストロフィー> (')をつける
発音は変わらず girls' /gɜ:rlz/, students' /'stu:dənts/,
bosses' /bɔ:sɪz/
ただし不規則変化は men's, children's など

◆ OK. Let's look at them.

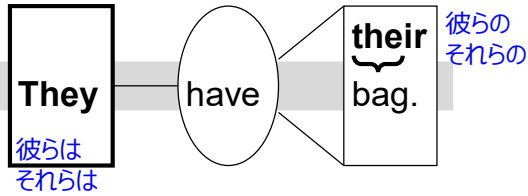
わかりました。彼らを見ましょう。



- ◆ 彼ら・それら < they | them | their | theirs >

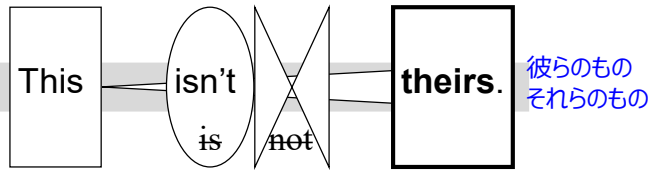
◆ They have their bag.

彼らは彼らのバッグを持っています。



◆ This isn't theirs.

これは彼らのものではありません。



◆ How about the elephant?

ゾウはどうですか。

(皆が知って ゾウ
いるこの部の)

◆ OK. Let's look at it.

わかりました。それを見ましょう。

それを

- ◆ それ < it | it | its | - >
※ itの所有代名詞は普通は使われない

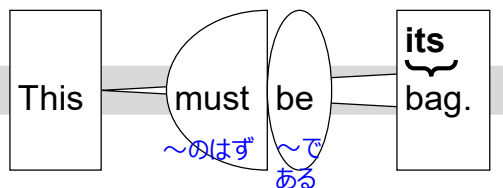
◆ Oh. It doesn't have its bag.

ああ。それはその(自分の)バッグを持っていません。

それは その

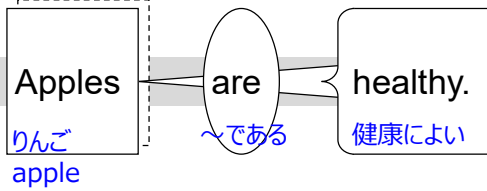
◆ This must be its bag.

これはその(ゾウの)バッグに違いありません。



- ※ 助動詞 must < must + 動詞の原形 >
{確信} ~に違いない {義務} ~しなければならない

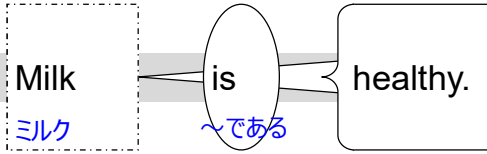
◆ Apples are healthy.



りんごは健康によいです。

- ※ **決まった形があるもの・単独の存在** (分けると別のものになる)に言及するにはその名詞を**可算扱**いする
- ※ 可算扱いなら単数形(そのまま)か複数形(末尾にsをつけるなど)で使う
- ※ **<(冠詞などなし)+複数形>** その名詞に**一般的に**言及する時

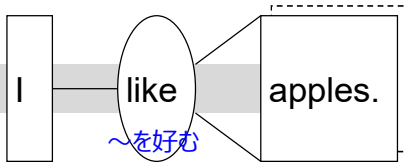
◆ Milk is healthy.



ミルクは健康によいです。

- ※ **決まった形がないもの・まとまり** (物質、集合名詞、抽象的・全般的な考えなど)に言及するにはその名詞を**不可算扱**いする
- ※ 不可算扱いならそのまま使う(複数形なし)
- ※ **<(冠詞などなし)+不可算>** その名詞に**一般的に**言及する時

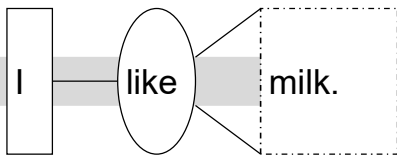
◆ I like apples.



私はりんごが好きです。

- ※ 可算の例: sandwiches(🍔)、chickens(🐔)、desks(机)、songs(歌)、works(作品)、experiences(個々の出来事の体験)、games(ゲーム)

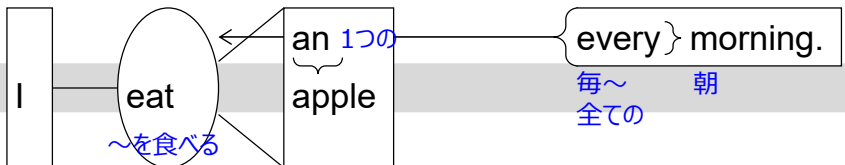
◆ I like milk.



私はミルクが好きです。

- ※ 不可算の例: bread(パン)、chicken(鶏肉)、furniture(家具)、music(音楽)、work(仕事)、experience(仕事などで得た経験・知識)、fun(おもしろいこと)

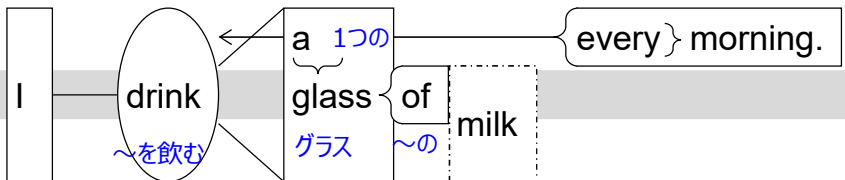
◆ I eat an apple every morning.



私は毎朝1つのりんごを食べます。

- ※ **<a/an + 単数形>** 1つの・1人の～
- ※ 名詞の最初の発音(文字ではない)が子音[母音]なら a[an] a university、an hour

◆ I drink a glass of milk every morning.

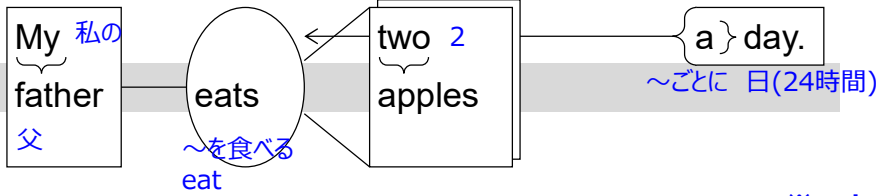


私は毎朝1杯のミルクを飲みます。

- ※ 物質など**不可算の量**は bottle(ボトル)、piece(ひとかけら)、slice(一切れ)などの**可算名詞を使い表す**
- ※ of [] : [言及している量・種類の対象] の a kind of curry ☆ 追加説明 ～の
- ※ glass : {可算} グラス(🍷) {不可算} ガラス

◆ My father eats two apples a day.

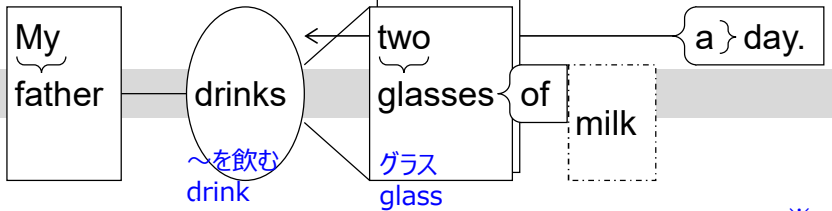
私の父は1日に2つのりんごを食べます。



※ < twoなどの数+複数形 > 2つの・2人の～
 ※ a [] : {価格や速度など} [単位] につき・ごとに

◆ My father drinks two glasses of milk a day.

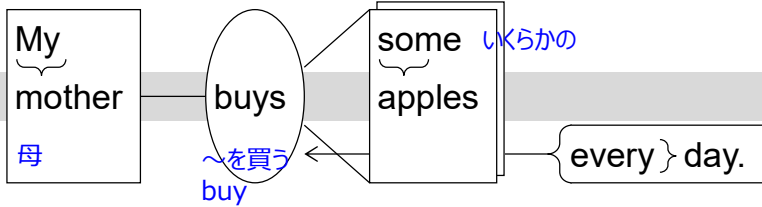
私の父は1日に2杯のミルクを飲みます。



※ glasses : glassの複数形
 ※ s/x/sh/chで終わる名詞には esをつける /iz/

◆ My mother buys some apples every day.

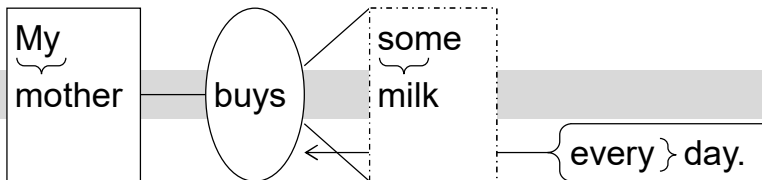
私の母は毎日いくらかのりんごを買います。



※ < some + 複数形 > {肯定文で}{量は重要でないなどで不定} **いくらかの**(有限の普通の量)

◆ My mother buys some milk every day.

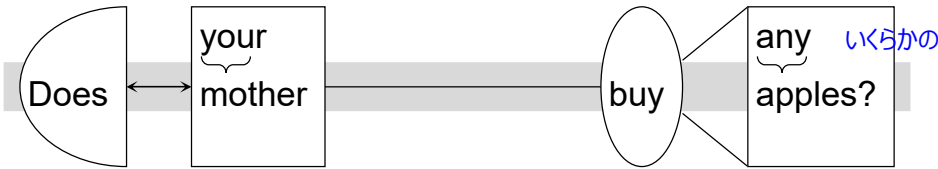
私の母は毎日いくらかのミルクを買います。



※ < some + 不可算 > 上記(可算)と同じ

◆ Does your mother buy any apples?

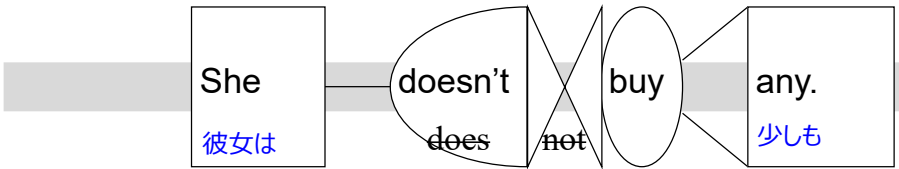
あなたのお母さんはいくらかのりんごを買いますか？



- ※ < any + 複数形 > {疑問文で} いくらかの、何らかの(少しでも)
- ※ 答えにyesを見込んでいるなら some も可

◆ No. She doesn't buy any.

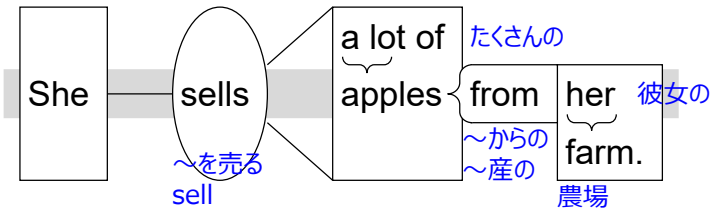
いいえ。彼女は少しも買いません。



- ※ < any + 複数形 > {否定文で} 少しも～ない
- ※ < any/some + (可算名詞なし) > 名詞が明らかな場合は anyやsome は代名詞として使える

◆ But she sells a lot of apples from her farm.

でも彼女は彼女の農場からのたくさんのりんごを売ります。



- ※ a lot of ～ : たくさんの～ = lots of ～
- ※ ～ は不可算か可算(複数形)

◆ Does your mother buy any milk?

あなたのお母さんはいくらかのミルクを買いますか？

- ※ < any + 不可算 > : {疑問文で} 上記(可算)と同じ
- ※ 答えにyesを見込んでいるなら some も可

◆ No. She doesn't buy any.

いいえ。彼女は少しも買いません。

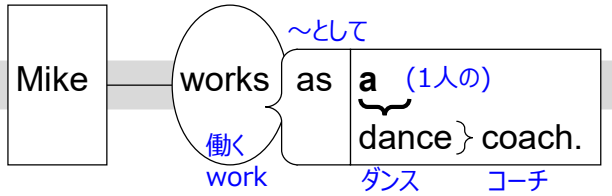
- ※ < any + 不可算 > : {否定文で} 上記(可算)と同じ
- ※ < any/some + (不可算名詞なし) > : 上記(可算)と同じ

◆ But she sells lots of milk from her farm.

でも彼女は彼女の農場からのたくさんのミルクを売ります。

◆ Mike works as a dance coach.

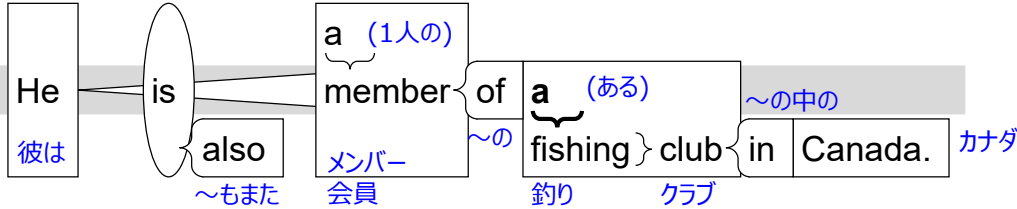
マイクはダンスコーチとして働いています。



※ a dance coach : {人・物の一般名・種類を言う時}
(1人の・1つの (普通は訳さない)) ダンスコーチ

◆ He is also a member of a fishing club in Canada.

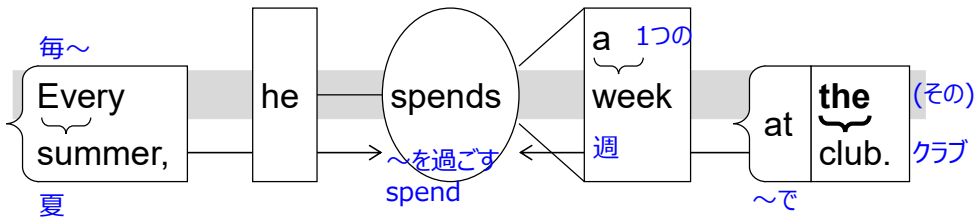
彼はまたカナダの、ある釣りクラブの会員でもあります。



※ a member : 会員 ←前文と同じ用法
※ a fishing club : {ある人・物(単数)に初めて言及する時}
(ある(普通は訳さない)) 釣りクラブ

◆ Every summer, he spends a week at the club.

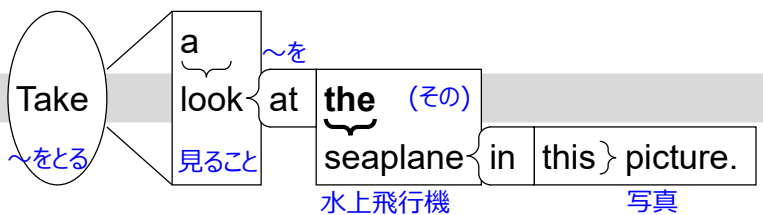
毎年夏に、彼はそのクラブで1週間過ごします。



※ a week : {oneと同じ} 1人の・1つの 週 a hundreded
※ the club : {既知・特定の*人・物に言及する時} (その) クラブ
* 既に出た語など文脈から

◆ Take a look at the seaplane in this picture.

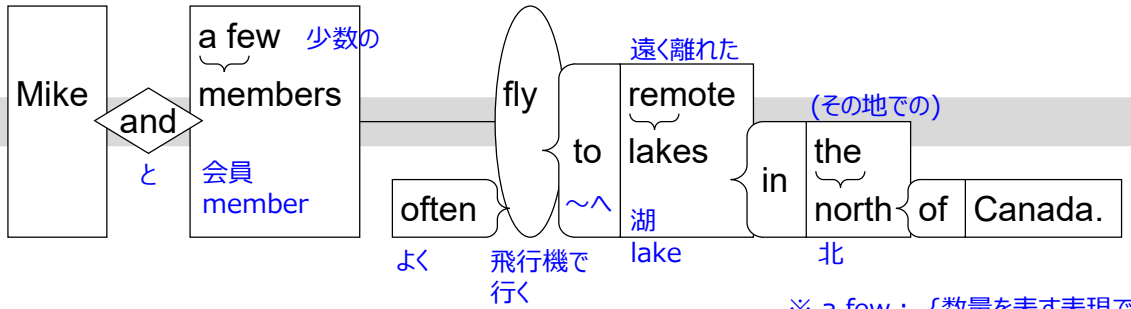
この写真の中の水上飛行機を見てください。



※ a look : {行動の種類・例を言う時} (aは訳さず) 見ること
a shower, a rest
※ the seaplane : {既知・特定の*人・物に言及する時}
(その) 水上飛行機
* 近くのものなどその場の状況や一般的な状況から

◆ Mike and a few members often fly to remote lakes in the north of Canada.

マイクと数人の会員はよく、カナダ北部の人里離れた湖へ飛行機で行きます。



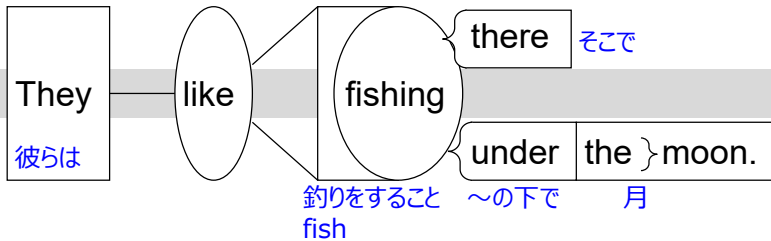
※ a few : {数量を表す表現で使われる} (aは訳さず) 少数の a little, a lot of

※ the north : {既知・特定の*人・物に言及する時} (theは訳さず) 北部

*ある場面では唯一
the left, the future, the time:時刻

◆ They like fishing there under the moon.

彼らはそこで月の下で釣りをするのが好きです。



※ the moon : {既知・特定の*人・物に言及する時} 月

*地球周辺では唯一

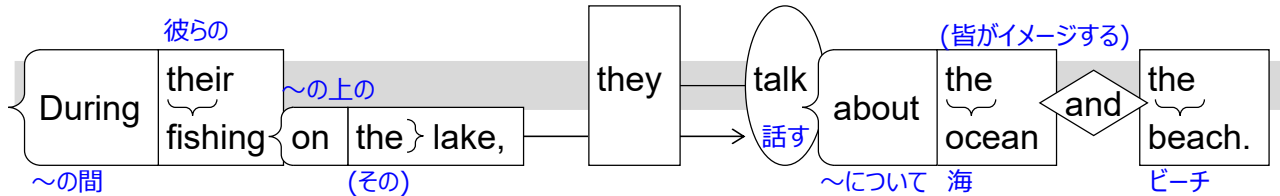
moon:衛星は火星などにも

the sun:太陽 sun:恒星、

the world:世界 world:生物のいる天体

◆ During their fishing on the lake, they talk about the ocean and the beach.

湖で釣りをしている間、彼らは海やビーチについて話します。



※ the lake : (その) 湖 文脈からわかる

※ the ocean/ beach :

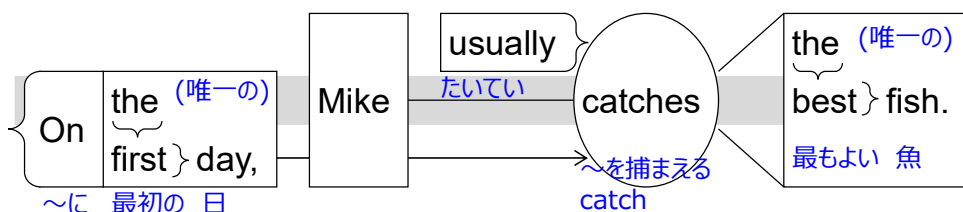
{ある種の場所、自然環境、日常生活の一部*に言及する時} (theは訳さず) 海/ ビーチ

*文脈などで実物を特定せずとも皆の共通のイメージ・理解として特定できるもの

the wind, the darkness, go to the movies

◆ On the first day, Mike usually catches the best fish.

最初の日に、マイクはたいてい最もよい魚を釣ります。

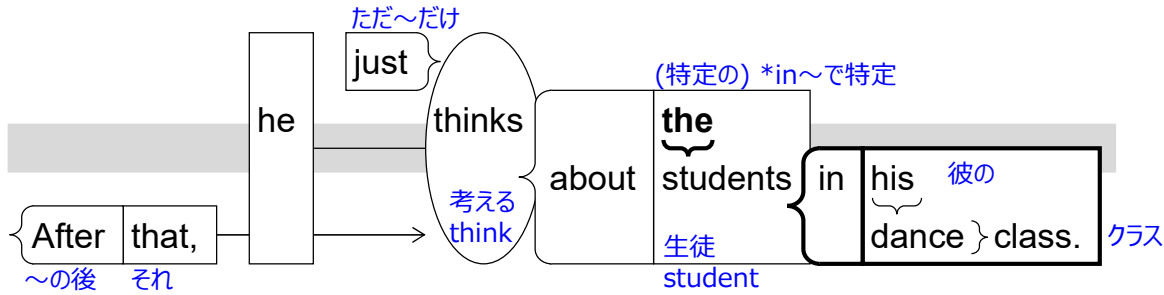


※ the first/ best ~ : {既知・特定の*人・物に言及する時} (theは訳さず) 最初の/ 最もよい ~

*最上級、最後の・n番目のなど語句の意味上、唯一
the only way:唯一の方法, the same class

◆ After that, he just thinks about the students in his dance class.

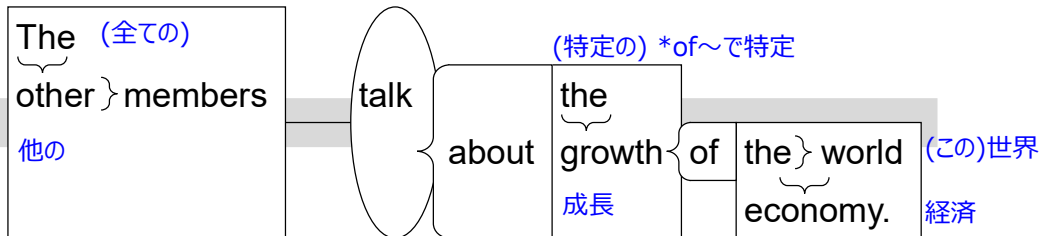
その後、彼はただ彼のダンスクラスの生徒たちについて考えます。



- ※ < the + ~ + 前置詞句 など > {前置詞句などで修飾して特定の~に言及(初出でもOK)する時} (theは訳さず) ~
- ※ the students in ... : ...の(全ての)生徒たち
*theで複数形の名詞(句)を特定として扱うと、その名詞(句)が表すもの全てに言及していることになる。

◆ The other members talk about the growth of the world economy.

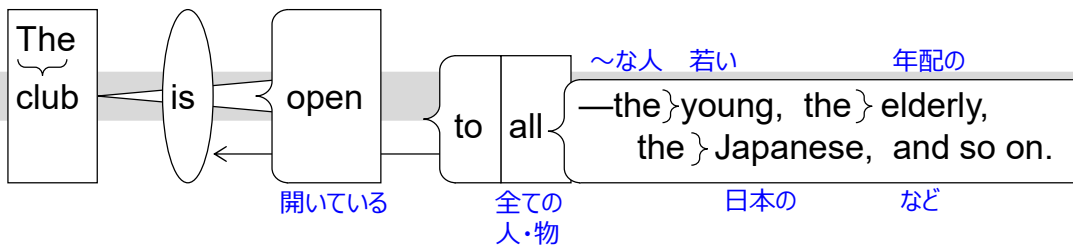
他の会員たちは、世界経済の成長について話します。



- ※ the other members : (全ての) 他の 会員たち
*前文と同じ用法(全てに言及)
- other members : 他の 会員たち *残り全てかは不明
- another member : 他の1人の 会員
- ※ the growth of ... : ...の成長
*前文と同じ用法(前置詞句などで修飾)
- ※ the world economy : 世界 経済 *地球周辺では唯一

◆ The club is open to all—the young, the elderly, the Japanese, and so on.

クラブは全ての人—若者、年配者、日本人など、に開かれています。



- ※ < the + 形容詞 > {その形容詞が当てはまる人々に全般的に言及する時} ~の/な人々
the rich, the British
- ※ — (ダッシュ) は長い同格などを導く時に使う
- ※ and so on : など

◆ Are you interested?

あなたは興味がありますか。

